

牛黄^{〔ゴオウ〕}の薬効について



牛黄

〔基源〕

- ウシの胆のう、もしくは胆管中に生じた結石を採取し乾燥したもの。
- 通常、球形又は塊状^{かたい}で径1～4cmの大きさである。
- 黄褐色～赤褐色で、質は軽くてもろく、砕けやすい。断面は年輪様の層を形成している。
- わずかに特異臭があり、味は初めわずかに苦く、後にやや甘い。

東洋における牛黄の医療的応用は、紀元前に始まり、現在に至るまで2千年以上の間、貴重な薬として珍重、愛用され続けています。

中国漢薬の原点である「神農本草経」の上品に収載される要薬であり、「驚癇寒熱^{きょうかんかんねつ}、熱盛狂瘈^{ねつせいきやうし}を治し、邪を除き、鬼を逐う^{じょうをじやく}」（急に何物かに驚いて卒倒して、人事不省になってしまう者や、高熱が続き、痙攣^{けいれん}を起こしたり、そのために精神に異常をきたしたりした者の治療に使用し、また、人に悪い影響をあたえる邪気を取り除き、死人のたたりの鬼気を逐い払う）と記されています。

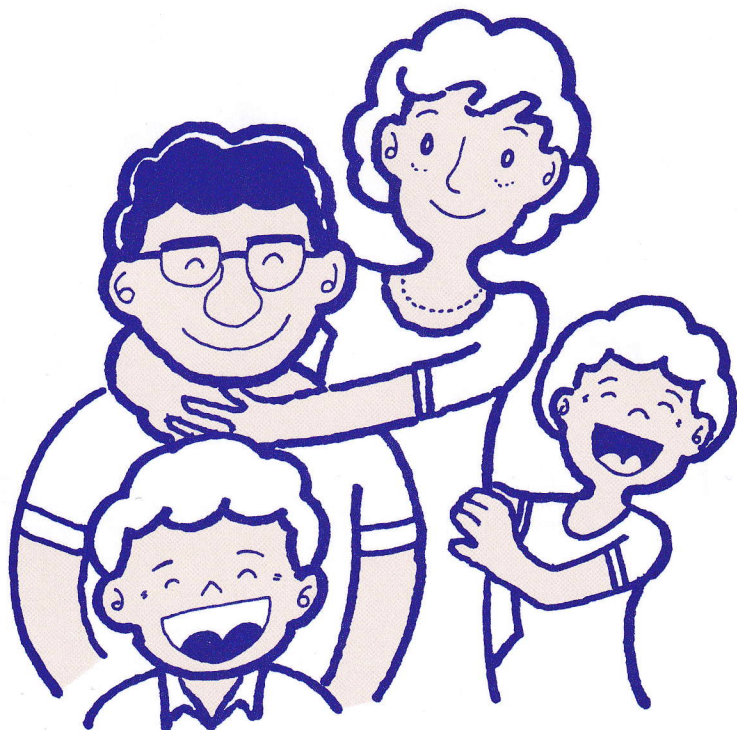
〔薬理作用〕

- 強心作用
- 解熱作用
- 降圧作用
- 鎮静作用
- 肝臓保護作用
- 鎮痙作用
- 抗炎症作用
- 赤血球新生促進作用

〔用途〕

- 強心、鎮静、鎮痙、解熱、解毒薬として、熱病、驚癇、心悸亢進などに応用され、また家庭薬原料として多く配合される。

※頓服には1回量0.1～0.5gを用いる。

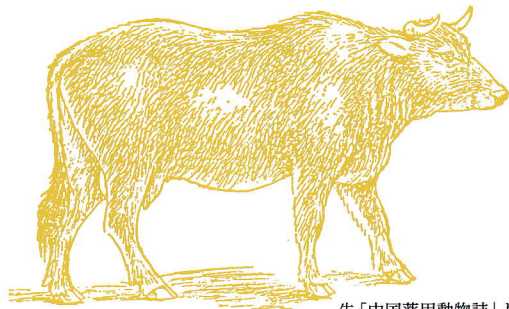




第2類医薬品

長城清心丸は、動物生薬牛黄を主成分とし、10種類の
滋養強壮生薬が配合されたお薬です。

長城清心丸は、「**健康で長生き**」をテーマとしている
現代にピッタリな医薬品ではないでしょうか。



牛「中国薬用動物誌」より

(一丸中 ゴオウ300mg含有)

牛黄（ゴオウ）

牛の胆のう、胆管ま
たは肝管中に出来た
結石で、色は黄金色
または黄褐色で光沢
がある。



【効能・効果】

次の場合の滋養強壮
虚弱体質、肉体疲労、病中病後、胃腸虚弱、食欲不振

【用法・用量】

下記の1回量を食間空腹時に1日2回、用時、小さく切って服用してください。

●成人(15歳以上) …………… 1回1丸

●8歳以上15歳未満 …………… 1回½丸

【成分・分量】

1丸(4.37g)中に下記成分を含有します。

ゴ	オ	ウ（牛黄）……………	300mg	ボ	ウ	フ	ウ（防風）……………	180mg
カ	ン	ゾ	ウ（甘草）……………	300mg	セ	ン	キュウ（川芎）……………	180mg
ニ	ン	ジン（人參）……………	300mg	ト	ウ	キ（当歸）……………	180mg	
シ	ャ	ク	ヤク（芍薬）……………	240mg	ア	キ	ヨウ（阿膠）……………	210mg
ケ	イ	ヒ（桂皮）……………	180mg	リ	ュ	ウ	ノウ（竜腦）……………	57.5mg

添加物として、ハチミツ、金箔を含有します。

〈注意〉ご使用の際は添付文書をよくお読みください。

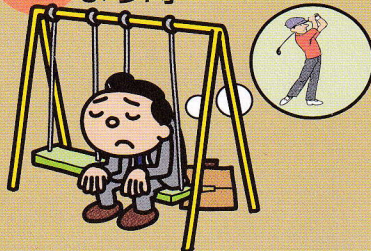
こんな時に…!!

牛黄製剤

■牛黄は、古来より中国では高貴薬として珍重されており、現代では病中病後の滋養強壮等に優れた効果が報告されています。

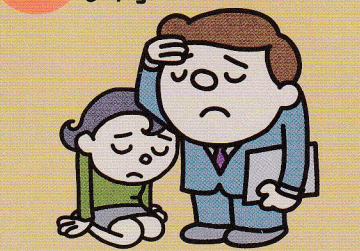


疲れが翌日に残ってしまう時 ゴルフ・登山・旅行



今まで若い若いと思っていたのに、どうも疲れが残ってしまう。そんな時の常備薬に。

頑張らないといけない時 試験勉強・冠婚葬祭



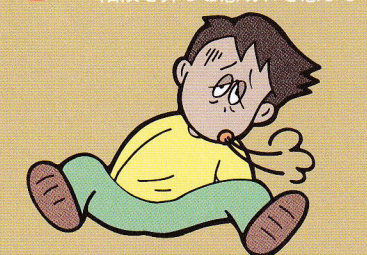
行事はいつも重なるもの。日頃の体力以上の力を発揮したい時にはこれが一番。

病中病後の体力保持 食欲不振・胃腸虚弱



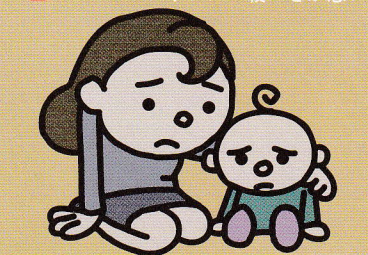
体力が落ちて病気がなかなか回復しない。食欲が無く、困っている。怪我の治りが悪い時に。

体力の衰えを悟った時 階段を昇ると息切れを感じる



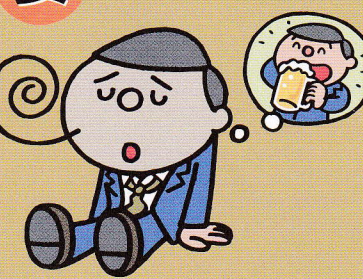
年かな…息切れがする。血圧が気になる。階段を昇るのがイヤになる。

ストレスで眠れない時 ストレス・寝つきが悪い



対人関係の悩み、会社でのゴタゴタ、病気への恐怖などストレスで眠れない時に。

宴会疲れ、飲み過ぎに



仕事での接待、上司とのお付き合い等、どうしても避けられなくて次の日に残ってしまった時。